

スピーディな人員配置・人材育成に!

人材マップの 作り方と活用セミナー



オープンバッジ発行対象

全日程への参加・事前課題の期日まで
のご提出など一定の基準を満たした場合は、
世界共通の技術標準規格に沿って発行される
デジタル証明・認証である「オープンバッジ」
を発行いたします。

参加対象

- 人事企画／経営企画部門のスタッフ
- カンパニー／事業部の人事担当者

セミナーのねらい

変化の激しい経営環境の中、企業の競争優位性を保つために、先々を見据えたスピーディかつ柔軟・的確な人材マネジメントが求められています。そのためには、採用・配置・育成等の人材フローにおける必要情報を「見える化」しておくことが重要であり、ひとつの手法として「人材マップ（スキルマップ・経歴マップ・貢献役割マップ）」を作成することは、人材戦略の基本と言っても過言ではありません。

本セミナーでは、人材の力を最大限に引き出すために、人材資源の「見える化」を実現する人材マップの作り方と活用方法の基本を習得することをねらいとしています。

本セミナーで学べること

- 人材マップの基本的考え方と具体的な作り方の基本を学びます。
- 人事・人材部門およびライン・マネジャーに役立つ「人材マップ」を複数紹介いたします。
- 自社の課題を解決するために、どのような情報を活用すべきか、自社にあった人材マップを検討します。
- 受講者間の意見交換により、人材強化の悩みに有益なヒントが得られます。

本セミナーで紹介する3つのマップ

- 1. スキルマップ** 「現状の必要スキル」「今後の新たな必要スキル」の観点から、各自のスキルレベルを評価し、人材の量と質の構成や分布を見える化したもの
- 2. 経歴マップ** 従業員の経歴を棚卸しすることで企業にとって価値のある経歴を抽出し、経験者の量や傾向を見える化したもの
- 3. 貢献役割マップ** 通常の業務分担だけでなく、組織への貢献の観点から各自の役割適正を見える化したもの



人材マップとは、人材資源の強化と有効活用に役立てるために、人材特性を「見える化」したものです。本マップは、採用・配置・人材活用の計画立案と実行に役立ちます。

参加者の声

- 人材マップの作成にあたって、これから取り組むべきことが認識できました。
- 意見交換の場もあり、自社に無い気づきがあった。
- マップを考える上での留意点を含め教えていただき大変参考になった。
- 事例や作業も多くあり、順序だてて理解することができた。

開催日時 [時間] 10:00～17:00

東京開催 2026年 7月24日(金)

東京開催 2026年 11月11日(水)

オンライン 2027年 2月4日(木)

会場

日本能率協会研修室(港区芝公園)

講師 (敬称略)

奥野 陽

株式会社 日本能率協会コンサルティング
チーフ・コンサルタント

参加料 法人会員…68,200円/1名
(税込) 会員外…80,300円/1名

プログラム

10:00～17:00<昼食時間 12:00～13:00>

[1] 人材マップの考え方

- 人材マップの全体概要
 - ・「見える化」のポイント、人材マップの体系
- 人材マップの目的

演習 1 人材マップの目的設定

[2] 人材マップの作り方

- スキルマップの作成
 - ・必要スキルの棚卸し
- 経歴マップ
 - ・経験と学びの洗い出し
- 貢献役割マップ
 - ・部署別必要人材と貢献役割スタイルのマッチング

演習 2 スキルマップの作成

[3] 人材マップ活用

- 人材マップの活用目的
- 人材マップの活用方法

演習 3 人材マップ作成構想

- 人材マップの運用継続

まとめ・質疑

*プログラムは変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

